

調査資料リスト

[四大地震・津波] (明応・宝永・安政東海・東南海)

- 羽鳥徳太郎、1974、東海・南海道沖における大津波の波源-1944年東南海、1946年南海道津波波源の再検討と宝永・安政大津波の規模と波源域の推定、地震2、27、10-24。
- 羽鳥徳太郎、1975、明応7年・慶長9年の房総および東海南海道大津波の波源、地震研究所彙報、50、171-185。
- 羽鳥徳太郎、1977、静岡県沿岸における宝永・安政東海地震の津波調査、地震研究所彙報、52、407-439。
- 羽鳥徳太郎 1984、関東・伊豆東部沿岸における宝永・安政東海津波の挙動、地震研究所彙報、59、501-518。
- 飯田汲事、1977、昭和19年12月7日東南海地震の震害と震度分布、愛知県防災会議、120pp。
- 飯田汲事、1979、明応地震・天正地震・宝永地震・安政地震の震害と震度分布、愛知県防災会議地震部会、109pp。
- 柏木家文書、嘉永7年、地震潰家御見分書上案内帳（茶畑村）。
- 柏木家文書、嘉永7年、地震潰家御見分書上案内帳（茶畑村）。
- 柏木家文書、嘉永7年、地震に付夫喰御拝借下ケ金潰家貸附帳（茶畑村）。
- 宮村攝三、1976、東海道地震の裏書分布（その一）、地震研究所彙報、24、99-134。
- 静岡県地震対策課、1978、静岡県地震対策基礎調査報告書-第2次調査・静岡県地震史 120pp。
- 東海地方の地震被害調査研究グループ、1980、四大地震（明応・宝永・安政東海・東南海）の調査と比較、210pp。
- 東南海地震記録集編集委員会、1982、昭和19年東南海地震の記録、静岡県中遠振興センター、364pp。
- 静岡県地震対策課、1986、東南海地震の全体像-静岡県における再調査、256pp。
- 静岡県地震対策課、1986、安政東海地震津波被害調査報告書-特に伊豆半島東海岸について、86pp。
- 宇佐美龍夫・中村操・内田篤貴・河野寛、1985、速州灘沖四大地震の震度分布図、信州大学工学部・日本物理探鉱株式会社、6pp.付図4葉。

[その他の地震]

- 萩原尊禮、1982、古地震、東京大学出版会、312pp。
- 函南村編、1932、函南震災史、188pp。
- 柏木家文書、天明2年、住家倒壊潰之覚（茶畑村）。

- 気象庁、1978、主な被害地震の表、地震観測指針参考編。
- 気象庁、1982、改訂日本付近の主要地震の表（1926～1960）、地震月報別冊 6。
- 小山町編、小山町震災誌（手書）。
- 望月利夫・国井隆弘・松田磐余・岡村俊和、1976、1974 年伊豆半島沖地震調査報告、最近の内陸直下地震の調査報告（東京都立大学地震研究グループ編）、1-106。
- 武者金吉編、1941～1943、増訂大日本地震史料 第 1～3 巻、地震予防評議会。
- 武者金書、1949、日本地震史料、毎日新聞社。
- 静岡県編、1924、静岡県大正震災誌、478pp。
- 静岡県警察部編、1931、駿豆震災誌、149pp。
- 田山実編、1904、第日本地震史料 上・下、震災予防調査会報告、46 甲、乙。
- 東京大学地震研究所、1980～、新収日本地震史料、第 1～5 巻（別巻を含む）。
- 郡司嘉宣、1979、東海地方地震津波史料（I・上巻）、防災科学技術研究資料、35、436pp。
- 宇佐美龍夫、1986、歴史地震事始。
- 宇佐美龍夫、1987、新編日本被害地震総覧、東京大学出版会、435pp。
- 宇津徳治、1982、1986、日本付近の M6.0 以上の地震および被害地震の表：1885～1980 年、地震研究所彙報、57、401-463、[訂正と追加]、地震研究所彙報、60、639-642。
- 宇津徳治総編集、1987、地震の辞典、朝倉書店。

[その他の津波]

- チリ津波合同調査班、1961、1960 年 5 月 24 日チリ地震津浪に関する論文及び報告、丸善、397pp。
- 羽鳥徳太郎、1981、歴史津波とその研究、355pp。
- 羽鳥徳太郎、1982、日本沿岸における遠地津波。
- 羽鳥徳太郎、1983、熱海・初島における 1923 年関東地震津波の挙動、地震研究所彙報、58、683-689。
- 飯田汲事、1981、愛知県被害津波史、愛知県防災会議地震部会、119pp。
- 静岡県地震対策課、1986、伊豆半島北部地域の地震活動と災害、178pp。
- 渡邊偉夫、1985、日本被害津波総覧、東京大学出版会、206pp。

[高潮]

- 荒川秀俊・石田祐一・伊藤忠士、1961、日本高潮史料、吉川弘文館、272pp。
- 静岡地方気象台・静岡県産業気象協会、1980、静岡県異常気象災害誌-静岡県気象百年誌。

[台風・豪雨・竜巻・旱魃・冷害]

- 金田文彬、1952、浜松風土記。
- 荒川秀俊、1963、近世気象災害誌。
- 荒川・大隅・田村、1964、日本旱魃霖雨史料。
- 朝日新聞社、1966、史料明治百年。
- 地方史研究所編、1958、59、河津郷。
- 地方史研究所編、1962、伊豆下田。
- 中央气象台、1943、日本気象史料綜覧。
- 中央气象台、1948、台風と水害。
- 中央气象台・海洋气象台、1976、日本の気象史料 1・2・3。
- 遠藤秀男、1980、富士宮むかし語り。
- 遠藤秀男、1981、富士宮の道祖神。
- 権藤成卿、1932、日本震災凶饑故。
- 花沢旦太郎、1985、島田六合地区南部概誌。
- 原田和、1957、浅羽風土記。
- 市川正己、1960、狩野川流域における山地崩壊と水害、地理評、33-3。
- 瀬由自、1960、狩野川流域における山地崩壊の分布とその発生機構、地理評、33-3。
- 伊豆韮山南条誌編纂委員会、1976、伊豆韮山南条誌。
- 上沢誌編集委員会、1976、上沢誌。
- 柏木家文書、大風ニ付潰家取調案内帳（安政3年）：宗門人別改帳（安永6・寛政9・享和1・文化11,13,15・天保6,13・弘化3,4・嘉永6・安政2）：未ノ春飢人事上控帳（天明7）。
- 河村武、1960、狩野川台風による伊豆半島付近の降水量分布、地理評、33-3。
- 河津町郷土研究会編、1968、河津郷。